

平成23年4月24日
海上保安庁

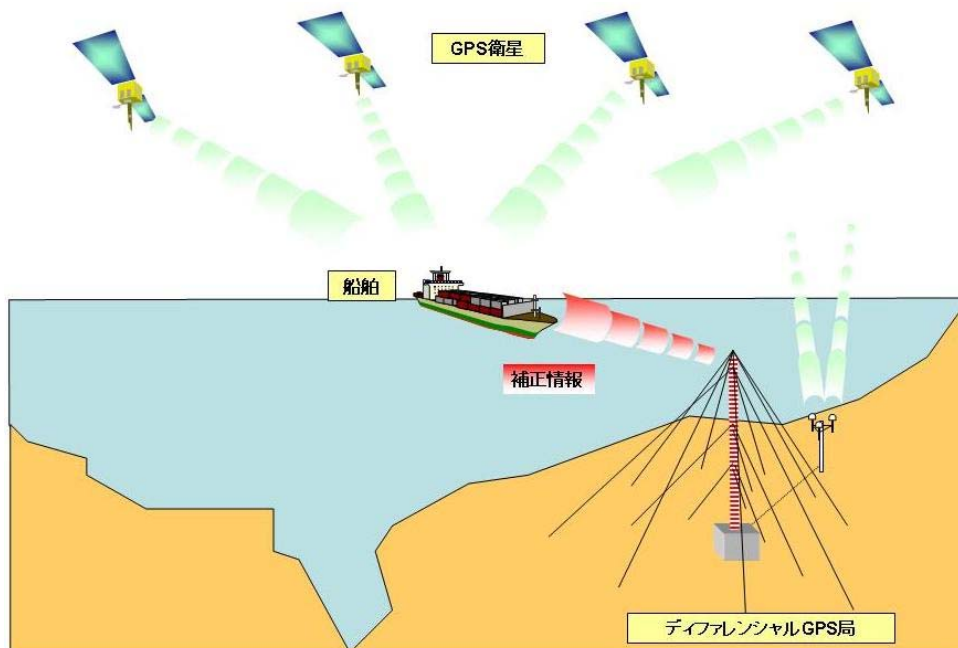
問い合わせ先
交通部計画運用課 課長補佐
上村 淳
電話 03-3591-9736(直通)

東日本大震災後における金華山ディファレンシャルGPS局の運用再開等について

海上保安庁では、東北地方太平洋沿岸に所在する灯台などの航路標識の復旧にあたり、宮城県金華山に設置されているディファレンシャルGPS局を24日午後3時から運用を再開しました。

運用再開により、GPSによる測定誤差を自動的に補正させるための情報の送信が可能となり、ディファレンシャルGPS受信機を設備している船舶は、震災前と同様に、精度の高い位置（経度・緯度）を測位することができるようになります。

なお、震災による地形の移動について公表されていることから、震災前の位置と震災後の位置で水深、海岸線等が変化している可能性があるため、同局の利用にあたっては注意するよう、当庁ホームページ等により情報提供しています。



* 同局は、GPSによる測定誤差を収集解析し、精度が1m以下となるよう、GPSからの電波を受信して位置を測定する船舶（ディファレンシャルGPS受信機を設備している船舶に限る。）に、同誤差を自動的に補正させるための情報を送信しているものです。